

平成24年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年4月27日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社イーピーメント

コード番号 6052 URL <http://www.epmint.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 秀高

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 島田 明典

TEL 03-5319-3530

四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第2四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第2四半期	2,891		359		358		157	
23年9月期第2四半期								

(注) 包括利益 24年9月期第2四半期 157百万円 (%) 23年9月期第2四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年9月期第2四半期	81.92	81.91
23年9月期第2四半期		

(注) 平成24年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年9月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第2四半期	4,533	3,186	70.3
23年9月期			

(参考) 自己資本 24年9月期第2四半期 3,186百万円 23年9月期 百万円

(注) 平成24年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年9月期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年9月期		0.00		45.00	45.00
24年9月期		0.00			
24年9月期(予想)				55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	5,891		830		829		436		227.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成24年9月期より連結財務諸表を作成しているため、増減率については記載していません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社エスメディサ、除外 社 (社名)
詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期2Q	1,921,900 株	23年9月期	1,919,600 株
24年9月期2Q	株	23年9月期	株
24年9月期2Q	1,920,900 株	23年9月期2Q	株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の提出日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2．サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
3．四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により低下した企業生産活動に緩やかな回復傾向が見られるものの、欧州債務危機による金融不安や、長引く円高等の影響により依然として景気の先行きは不透明な状態が続いています。

医薬品業界におきましても、主力製品の特許切れ、世界的な新薬承認審査の厳格化等により厳しい環境にあります。また、国内市場におきましても、医療費抑制策の推進により厳しい環境が続いていることから、有望新薬をより早く上市することが至上命題となっており、開発競争が激化しています。

一方、医療機関は診療報酬の改定等による医療費抑制策の推進で厳しい経営環境が続いており、医療外収入の臨床試験を受託・実施する医療機関が増加しています。

このような状況の中、当社グループが所属するSMO（治験施設支援機関）業界は、製薬企業による効率的な臨床試験の運営を目的に、製薬企業やCRO（開発業務受託機関）が拠点を持つ大都市圏で実施施設を選定する傾向や、多くの医療機関と提携しているSMOに集約して発注する傾向が強まっており、業界内の寡占化が加速しております。

こうした環境のもと、当社グループは前事業年度より引き続き取り組んでまいりました提案型営業の推進、プロジェクト管理体制のシステム化による、対策の必要なプロジェクトの早期発見と対応を進めた結果、新規受注が増加したことに加え、受託プロジェクトが順調に進捗したことにより、業績を拡大することが出来ました。また、平成23年10月19日付で、株式会社エスメディサを連結子会社としてより強固な事業基盤の整備と北海道への再進出をいたしました。

以上のような取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高2,891百万円、営業利益359百万円、経常利益358百万円、四半期純利益157百万円となりました。

(注) 当社は、平成24年9月期第1四半期連結累計期間より四半期財務諸表を作成しているため、前年同四半期比較については記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は4,533百万円となりました。

主な内訳は、現金及び預金2,638百万円、売掛金1,074百万円、のれん273百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は1,346百万円となりました。

主な内訳は、預り金381百万円、その他の流動負債536百万円、役員退職慰労引当金40百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は3,186百万円となりました。

内訳は、資本金478百万円、資本剰余金599百万円、利益剰余金2,108百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年9月期の連結業績予想につきましては、平成24年4月18日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した数値からの変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成23年10月19日付で株式会社エスメディサの株式を取得し同社を子会社としたため、連結の範囲に含めております。

なお、平成24年4月1日付で同社を吸収合併しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
 (平成24年3月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	2,638,140
売掛金	1,074,507
仕掛品	540
その他	181,616
流動資産合計	3,894,804
固定資産	
有形固定資産	103,768
無形固定資産	
のれん	273,353
その他	84,935
無形固定資産合計	358,289
投資その他の資産	
その他	179,190
貸倒引当金	2,581
投資その他の資産合計	176,609
固定資産合計	638,667
資産合計	4,533,472
負債の部	
流動負債	
未払法人税等	180,748
賞与引当金	171,198
預り金	381,991
その他	536,130
流動負債合計	1,270,068
固定負債	
役員退職慰労引当金	40,807
資産除去債務	35,881
固定負債合計	76,688
負債合計	1,346,757
純資産の部	
株主資本	
資本金	478,975
資本剰余金	599,072
利益剰余金	2,108,667
株主資本合計	3,186,714
純資産合計	3,186,714
負債純資産合計	4,533,472

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年10月 1 日 至 平成24年 3 月31 日)
売上高	2,891,772
売上原価	1,918,720
売上総利益	973,052
販売費及び一般管理費	613,862
営業利益	359,189
営業外収益	
受取利息	259
その他	190
営業外収益合計	450
営業外費用	
支払利息	668
支払保証料	659
その他	165
営業外費用合計	1,494
経常利益	358,145
税金等調整前四半期純利益	358,145
法人税、住民税及び事業税	185,901
法人税等調整額	14,880
法人税等合計	200,781
少数株主損益調整前四半期純利益	157,363
四半期純利益	157,363

(四半期連結包括利益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

当第 2 四半期連結累計期間
(自 平成 23 年 10 月 1 日
至 平成 24 年 3 月 31 日)

少数株主損益調整前四半期純利益	157,363
その他の包括利益	
その他の包括利益合計	-
四半期包括利益	157,363
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	157,363
少数株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成23年10月1日
至平成24年3月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	358,145
減価償却費	36,200
のれん償却額	33,167
賞与引当金の増減額(は減少)	28,244
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	669
売上債権の増減額(は増加)	261,251
預り金の増減額(は減少)	111,636
その他の流動資産の増減額(は増加)	17,311
その他の流動負債の増減額(は減少)	186,493
その他	3,673
小計	450,455
法人税等の支払額	133,024
営業活動によるキャッシュ・フロー	317,430
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	34,078
無形固定資産の取得による支出	33,350
敷金及び保証金の差入による支出	20,137
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	29,309
その他	2,674
投資活動によるキャッシュ・フロー	60,931
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	335,221
株式の発行による収入	2,300
配当金の支払額	85,871
財務活動によるキャッシュ・フロー	418,792
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	162,293
現金及び現金同等物の期首残高	2,800,433
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,638,140

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社は、平成24年3月23日開催の臨時株主総会において、当社の連結子会社である株式会社エスメディサを吸収合併することを決議し、合併契約書に基づき、平成24年4月1日付で吸収合併を行っております。この取引の概要は以下のとおりであります。

(1) 企業結合の概要

被合併企業の名称

株式会社エスメディサ

事業の内容

臨床試験等において、医療機関からその業務の一部を受託し、臨床試験等が適正かつ円滑に実施されるように医療機関の業務を支援する事業（SMO事業）

企業結合を行った主な理由

当社は、中期経営戦略に挙げていますとおりSMO業界の集中・選別化が進む環境下において市場シェア拡大を図っておりますが、株式会社エスメディサを当社に吸収合併することにより、当該事業のさらなる強化・拡大を図るとともに、経営の効率化を目指すものであります。

企業結合日

平成24年4月1日

企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、株式会社エスメディサを消滅会社とする吸収合併方式です。

企業結合後の名称

株式会社イーピーメント

(2) 発行する株式の種類及び合併比率、その算定方法並びに交付予定の株式数

株式の種類

普通株式

合併比率

	当社 (存続会社)	株式会社エスメディサ (消滅会社)
合併比率	1	2

(注) 株式会社エスメディサの普通株式1株に対して、当社の普通株式2株を割当て交付します。ただし、当社が保有する株式会社エスメディサの普通株式については、本合併による株式の割当ては行いません。

合併比率の算定根拠

本合併に係る合併比率の算定にあたり、株式会社エスメディサについては、当社が株式会社エスメディサの株式取得（子会社化）を実行した際に実施した第三者機関によるデュー・ディリジェンスを参考とし、ディスカウント・キャッシュ・フロー法（以下、「DCF法」といいます。）を採用いたしました。当社については、上場会社であり、市場株価が存在することから市場株価平均法を採用するとともにDCF法を採用いたしました。市場株価平均法では、平成24年2月2日を算定基準日として、算定基準日から遡る1ヶ月間、3ヶ月間における終値平均株価に基づき算定いたしました。

当社及び株式会社エスメディサは、上記本合併に係る合併比率の算定結果レンジを参考に、両社の財務状況、資産状況、将来の事業・業績見通し、株価動向、株式会社エスメディサの直近の株式売買取引事例を勘案し、両社で合併比率について慎重に交渉・協議を重ねた結果、上記のとおり合併比率を決定しております。

交付予定の株式数

普通株式46株

(3) 会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）に基づき、共通支配下の取引として処理いたします。

なお、当該吸収合併を想定した暫定的な会計処理を行っていたため、株式会社エスメディサ株式取得の際に発生したのれんのうち一部を繰延税金資産へ振替えております。